

大規模調査にて検査協力いたします

日本高血圧学会

『食行動の変容に向けた尿検査及び食環境整備に係る実証事業』

病気になる前の未病に特化した郵送検査の研究・開発を行う名古屋大学発ベンチャーの株式会社ヘルスケアシステムズ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：瀧本陽介 以下当社）は、日本高血圧学会が全国の自治体で行う『食行動の変容に向けた尿検査及び食環境整備に係る実証事業』において検査協力することを発表しました。日本高血圧学会のこの取り組みは、厚生労働省及び経済産業省が行う「予防・健康づくりに関する大規模実証事業」のひとつとして実施されます。

■『食行動の変容に向けた尿検査及び食環境整備に係る実証事業』とは

食塩含有量が多い外食や加工食品等を頻繁に利用している働きざかり世代を主な対象とし、「健康診査の機会における尿中塩分測定(ナトリウム/カリウムの比率等)と専門職による介入」及び「食環境整備」に関する事業を実施し、食生活の改善に向けた行動変容、特に食塩摂取状況の変化について検証するものです。

■厚生労働省及び経済産業省の「予防・健康づくりに関する大規模実証事業」とは

「経済財政運営と改革の基本方針(骨太)2019」において、疾病・介護予防に資する取組に対してエビデンスに基づく評価を反映していくことが重要であるとの方針が示されたことを踏まえ、令和2年度より厚生労働省及び経済産業省にて、エビデンス構築のための「予防・健康づくりに関する大規模実証事業」が進められています。予防・健康づくりを推進するために必要な健康増進効果等のエビデンスを確認・蓄積、これらのエビデンスについて我が国の健康づくり政策への活用・反映を検討することを目的に、(ア)運動、(イ)栄養、(ウ)女性の健康、(エ)がん検診、(オ)健康まちづくりの5つの実証事業が実施されます。

■ヘルスケアシステムズについて

当社は食品の健康機能性に関わるバイオマーカーによって、未病に特化した郵送検査サービスを開発・展開するほか、郵送検査キットを活用した全国規模のヒト臨床試験を実施しています。

今回の採用については、当社が製鉄記念八幡病院と滋賀医科大学と共同で、郵送検査キットを活用して全国1万人を対象に行った「全国地域別食塩摂取量調査」等の成果を高くご評価いただいたものと受け止めております。

予防・健康づくりのための食塩摂取状況におけるデータ・エビデンス構築に向けて、当社の技術および知見をもって貢献してまいります。

株式会社ヘルスケアシステムズ（2009年3月31日設立）

本社：〒464-0858 愛知県名古屋市千種区千種 2-22-8 名古屋医工連携インキュベーター105

東京オフィス：〒105-0004 東京都港区新橋 4-6-15 日新建物新橋ビル 7F

主な事業：郵送検査事業、バイオマーカーの研究開発、機能性食品の臨床試験・受託研究、健康経営支援

URL: <http://hc-sys.jp> <https://karadacheck.com>

グループ企業：株式会社ダンテ/株式会社アデノプリバント/上海乐检生物科技有限公司

【本リリース問合せ】株式会社ヘルスケアシステムズ 広報担当：高実子（たかじつこ）

pr@hc-sys.jp

03 - 6809 - 2722